

仙台厚生病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

通常の診療で得られた過去の診療情報や残存検体等を使用して行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開する事が必要とされています。また、研究結果を学会等で発表する事がありますが、個人を特定する情報は公開されません。

研究課題名	大動脈弁狭窄症に対して経カテーテル的大動脈弁留置術が検討された患者の診療・予後調査のための前向きレジストリ研究
当院の診療科・研究責任者	循環器内科 多田 憲生
他の研究機関	慶應義塾大学病院 他数施設
本研究の目的	大動脈弁狭窄症に対して経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI）が検討された患者さんにおいて、病状の経過や治療後の経過を記録し統計解析を行うことで、治療の適切な選択やタイミングを明らかにします。大動脈弁狭窄症に対して施行された治療内容の詳細も登録し、その後の経時観察を行うことで、それぞれの治療に関する成績や合併症の発生率等を明らかにし、日本における大動脈弁狭窄症の診療の進歩、ひいては国民の福祉健康の増進に寄与することを目的としています。
研究期間	2014年3月14日～2025年3月31日
研究の方法（対象となる方）	2014年3月14日～2025年3月31日までの間に、当院で大動脈弁狭窄症の診断、治療のために入院あるいは通院し、経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI）を検討された方。
研究の方法（利用する情報）	通常診療範囲内で得られた情報等をデータベースに登録します。初回登録時に背景（年齢、性別、身長、体重、喫煙歴、既往歴、合併症など）、内服薬、心電図所見、心臓超音波検査所見、血液検査所見、CT検査所見、DPCデータなどの項目を登録し、以降治療後のフォローアップの診療記録、内服薬、血液検査所見、心臓超音波検査所見、CT検査所見などをデータとして集計します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除致します。 (利用する情報に個人を特定する情報は一切含まれておりません。) 研究結果を学会等で発表する可能性がございますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用致しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	研究への利用を拒否する場合等の連絡先 【電話】 022-222-6181 【担当者】 循環器内科 医長 石井和典
備考	